



第10回JANSセミナー

2017年6月18日（日） 14:30~17:30（14:00受付開始）

A P 東京八重洲通り

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目10番7号 K P P 八重洲ビル11階

<http://www.ap-tokyoyaesu.com/info/access.htm>

社会への貢献を組み立て実装する看護学研究

会場定員 230名 Web受講(会員のみ) 人数制限なし
参加費 会員4,000円 非会員7,000円 Web受講3,000円

プログラム

- 14:00 受付
14:30 開会挨拶 日本看護科学学会理事長 萱間真美
- 14:40 1. 西垣昌和氏 日本看護科学学会理事 研究・学術情報委員会
「看護・保健分野の政策提言のための研究課題の優先順位の特
定および研究推進のStrategic Planの設定」結果の概要と今後の展望
- 15:10 2. 牧本清子氏 甲南女子大学
疫学的手法を看護学研究に
ー現場を変えていく基盤となる確かな知見を生み出すー
- 16:20 3. 茅明子氏 社会技術研究開発センター(RISTEX)
問題解決に役立つ新しい成果を創り出す研究開発
ー看護学の知見の実用化に向けてー
- 17:20 質疑応答
閉会挨拶 日本看護科学学会 研究・学術情報委員長 酒井郁子

申し込みは、2017年4月21日（金）正午より開始します
詳細はウェブサイトをご覧ください

http://jans.umin.ac.jp/seminar/next_seminar.html

主催 公益社団法人 日本看護科学学会